

岡山市政ニュース 速報版

2020年9月24日 日本共産党 岡山市議団 NO. 255
 岡山市北区大供1-1-1 086-803-1707

9月議会閉会 田中のぞみ・東つよしが閉会日に討論

2020年9月定例岡山市議会は24日、新型コロナ対策の補正予算や議員提案の自転車条例など、37件の議案を可決しました。日本共産党岡山市議団はそのうち2件の議案に反対しました。陳情では、国に教育予算の拡充を求めるものとコロナ禍で奮闘している保育士等に慰労金を出すよう求める2件を採択して閉会しました。

議案 瀬戸内新斎場 まず炉数の再計算を



岡山市は、老朽化した西大寺斎場に代わるものとして、瀬戸内市と共同で瀬戸内市内に新斎場を整備する方針で、先月、両市長が合意しています。今議会には、建設費の岡山市負担を10億5000万円までとする関係予算と、整備事業を瀬戸内市に委託する規約の2議案がかけられていました。

市議団の田中のぞみ議員は討論の中で、岡山市が必要とする火葬炉数が過大であることを詳細に指摘し、「コロナ禍で今後の税収も支出も不透明な今こそ、相手方があったとしても無駄なものは無駄と、引き返す勇気を持って」と、訴えました。

陳情 教育の費用は無償に 消費税の減税を

東つよし議員は、教育の費用の負担問題で、市教育委員会は「児童生徒に還元されるものは保護者負担」と言うが、その最たるものである教科書は無料だと指摘し、憲法26条に基づき、義務教育に関わる経費はすべて無償とすべきと訴えました。

消費税減税の陳情については、低所得層に特に効果の高い消費税減税は諸外国でも実施されており、緊急に引き下げることはコロナ対策と経済を回すことを両立させる何よりの力になるとして採択を求めました。



詳しくは、市議団ブログもご覧ください →→→



賛否の分かれた主な議案・陳情に対する各会派の態度	結果	共産	自民	公明	自民政隆	創政	市民ネット	一人会派※
○…賛成、×…反対 ※1人会派の議員は3人でうち1人が欠席								
瀬戸内市との火葬場の共同整備に関わる予算と議案	○	×	○	○	○	○	○	○
学習教材の印刷代を公費負担とすることを求める陳情	×	○	×	×	×	×	○	×
国に消費税引き下げを求める陳情	×	○	×	×	×	×	○	×